

市町村名 **国頭村**

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【中期的検証事業】

事業名	幼保連携型総合施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-2-(2)-イ 地域における子育て支援の 充実
	担当部署名	建設課	事業実施 年度	平成 26 ~ 平成 29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所

事業内容
子どもの成長支援・子育て支援の充実や環境整備を図るため、就学前の幼児教育・保育を一体的に行う機能を担う「幼保連携型総合施設」を整備する。

実施方法 直接実施 委託 補助 負担 その他()

事業期間中の 予算額 ・執行額 【単位:千円】		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	合計
	実績報告上の総事業費(最終)		4,104	169,202	153,378	1,026,054
A. 予算現額		4,260	192,694	153,448	1,042,573	1,392,975
B. 執行済額		4,104	169,202	153,378	1,026,054	1,352,738
うち 交付金充当額		3,283	135,361	122,702	820,843	1,082,189
執行率(%) (B/A)		96.3%	87.8%	100.0%	98.4%	97.1%
執行状況の説明	・H29年度は基礎杭打設工事が遅れ、翌年度に繰り越した。 ・最終的な執行率は97.1%となり、概ね計画的に執行できた。					

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
基本計画・基本設計の検討	目標	検討	-	-	-	-
	実績	検討	-	-	-	-
基本設計の実施・開発申請業務	目標	-	基本設計の実施 開発申請業務	-	-	-
	実績	-	基本設計の実施	-	-	-
実施設計に向け現況測量の実施	目標	-	現況測量の実施	-	-	-
	実績	-	現況測量の実施	-	-	-
計画地のボーリング調査の実施	目標	-	ボーリング調査の実施	-	-	-
	実績	-	ボーリング(土質)調査の実施	-	-	-
造成及び建築本体の詳細設計の実施	目標	-	詳細設計の実施	-	-	-
	実績	-	詳細設計の実施	-	-	-
計画用地取得(18筆)	目標	-	18筆	-	-	-
	実績	-	計画用地取得(20筆)	-	-	-
計画地の物件鑑定及び物件補償	目標	-	物件鑑定及び物件補償	-	-	-
	実績	-	物件鑑定及び物件補償	-	-	-

	建築確認申請業務	目標	-	-	建築確認申請業務	-	-	
		実績	-	-	建築確認申請業務	-	-	
	土木工事(造成)実施	目標	-	-	土木工事(造成)実施	-	-	
		実績	-	-	土木工事(造成)実施	-	-	
	建築工事施工管理業務の実施	目標	-	-	-	施工監理業務の実施	-	
		実績	-	-	-	施工監理業務完了	-	
	建築工事(施設本体を含む機械・電気設備等)実施	目標	-	-	-	建築工事の実施	-	
		実績	-	-	-	建築工事完了	-	
	土木工事(外溝)実施	目標	-	-	-	土木工事の実施	-	
		実績	-	-	-	土木工事完了	-	
	事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
				H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
基本計画・基本設計の作成		目標	基本計画・設計の策定	-	-	-	-	
		実績	基本計画の策定	-	-	-	-	
実施設計・測量・調査設計に向けた資料の整理(基本設計の完了)		目標	-	基本設計	-	-	-	
		実績	-	基本設計完了	-	-	-	
造成工事・建築工事に向けた資料の整理(実施設計の完了)		目標	-	実施設計	-	-	-	
		実績	-	実施設計完了	-	-	-	
建築確認申請業務完了		目標	-	-	建築確認申請業務完了	-	-	
		実績	-	-	建築確認申請業務完了	-	-	
土木、工事(造成)の完了		目標	-	-	土木工事(造成)の完了	-	-	
		実績	-	-	土木工事(造成)の完了	-	-	
建築工事施工監理業務の完了		目標	-	-	-	施工監理業務の完了	-	
		実績	-	-	-	施工監理業務完了	-	
建築工事(施設本体を含む機械・電気設備)の完了		目標	-	-	-	建築工事の完了	-	
		実績	-	-	-	建築工事完了	-	
土木工事(外溝)の完了		目標	-	-	-	土木工事の完了	-	
		実績	-	-	-	土木工事完了	-	

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input checked="" type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R2年度 目標/発現年度
	子育て支援が充実したか(80%以上)を含め、当該施設のあり方についてアンケート調査により検証する。	目標	未実施	80%	-	-	80%
		実績		87.5%			87.5%
	目標						
	実績						
状況説明	<p>【R1年度】 ・目標未設定のために未実施</p> <p>【R2年度】 ・アンケート調査により子育て支援が充実していると思うと回答した人が87.5%を占め、目標を達成している。</p> <p>【 年度】 ・</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
<p>【R1年度】 ・幼保連携型複合施設となり、保護者の送迎や行事の参加など、保護者の負担軽減を図ることができた。また統合することで、職員が増員でき、職員の負担軽減と保育環境が整った。</p> <p>【R2年度】 ・「子育て支援が充実していると思う」と回答した保護者が87.5%となり、子育て支援が充実しているが、コロナの影響で行事がほとんどなく、子どもの姿、保育者の園での取り組みを保護者に伝える機会が少なかった。</p> <p>【 年度】 ・</p>				<p>【R1年度】 ・継続した子育て支援を行うために、アンケート調査を実施し、現状の確認を行う。</p> <p>【R2年度】 ・コロナ禍の中、園児の姿を保護者に観て頂くために、写真等で日々の生活を掲示したり、運動会やおゆうぎ会等を二部構成で実施するなど行事の取り組みの工夫が必要。</p>			
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)							
<p>【R1年度】 ・アンケート調査を活用して、子どもの成長支援・保護者の子育て支援の充実を担う施設を目指していく。</p> <p>【R2年度】 ・アンケート結果、保育料や保育時間、こども園での過ごし方、給食・おやつの実践が好評だった。好意的な評価は伸ばし、日々の活動や、行事等の写真を掲示板や、クラス前に貼り、子ども達の様子が伝わるようにしていく。又、運動会やおゆうぎ会に保護者が参加できるよう、運営の方法について工夫を行う。</p> <p>【 年度】 ・</p>							